

町史編さんだより

第25回 ～『じげの宝』シリーズvol.12～

『かつては交通の要衝、地域づくりも活発に。津地地区』

今回の「町史編さんだより」は、政治・行政・教育小委員会が、地域の特徴や活動、行事、祭り、昔話、自慢などを聞き取り、紹介する「じげの宝」をお送りします。

【写真】津地集落内を走る特急「やくも」

集落から峠に続く 富田街道

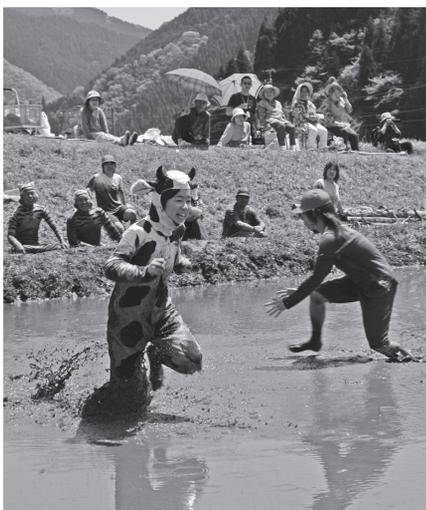
津地は、南から北へ向かって流れる日野川（左岸）に沿って田園が開け、JR伯備線が走るのどかな地域です。集落からふもとに向かつてなだらかな峠へと続く道は、戦国期には二部宿を経て出雲富田城下（現島根県安来市）へ向かい、南は四十曲峠、明地峠をへて山陽に至る富田街道と言われ交通の要衝でした。津地城もあつたといひ、城跡から街道を挟んで向かい側の高い山の上には、当時を偲ぶ宝きょう印塔が残っています。

昭和52年以降、伯備線と並行して町道下黒坂線（下榎（舟場間）が整備され、交通もより便利になりました。町道沿い（安原側）には日野高等学校の第2グラウンド（硬式野球場）や町営運動広場ができたほか、平成17年には「ひのっこ保育所」が建設され、子どもたちのにぎやかなはしゃぎ声が山間にこだまするようになりました。

「泥んこベースボールサッカー」発祥の地

津地集落は、昭和35年には242人（49戸）でしたが、平成27年には88人（30戸）に減少しました。日野川の対岸には、国道180号が通過する一方、集落側には

津地自治会は、公民館活動が活発です。地区大運動会は、昭和57年から始まり、田植えを終えた日曜日に、住民総出で親睦を深めています。若者から高齢者まで住民のまとまりが良く、銭太鼓グループやソフトボール同好会、老人クラブによるゲートボール同好会など



▲泥んこベースボールサッカー

も次々とできました。銭太鼓は、平成2年に女性を中心に17人でスタート、運動会や町文化祭での披露、また高齢者福祉施設への慰問もしました。

また、自治会では、年末に餅をついて、各戸に配るなどの活動もしています。なかでも平成6年から田

植えの前の水田を会場に「泥んこベースボールサッカー」を全国に先駆けて自治会で取り組み、11年間にわたって開催。地元住民はもとより、米子市、鳥取市、山口県からも参加者があり、多い年には70人が水田で全身泥まみれになりながらプレイ。観客も含め一喜一憂し楽しみました。これを契機に全国あちこちで開かれるようになったといひます。

ひのっこ保育所との イモ掘り交流も

津地自治会とひのっこ保育所は、日野保育所時代から数えて20年近く、津地地内の畑で、サツマイモ掘り交流を続けています。6月に苗を植え、10月にイモ掘り、保育所は、そのお礼に津地自治会の人を招き、収穫祭を行うなど、子どもたちの記憶に残る事業となっています。

以前から津地公会堂を活動の拠点としており、平成15年には新たに「津地自治会館」を整備しました。住民は時となく集まり、本音で話し合うとともに、チャ



▲ひのっこ保育所園児を迎え、イモ掘り交流

レンジ精神が旺盛で、誰かがやるうといえはすぐ行動に。特に、年配の人は、若い人がやりやすいように配慮しているとのこと。また、元気な高齢者が多いことも自慢の一つ。民家に集まり、おしゃべりなどをして楽しく過ごす姿も見られます。「何とかして人口減少を食い止めたい」「年代を越えて理解し合い、若者につなげたい」「現役を退いた後は、元気で社会に貢献したい」「集落でまとまっておりいい形で若者にバトンタッチし、今の活動を続けたい」など住み良い村づくり、若者への期待が語られました。（松本利秋Ⅱ政治・行政・教育小委員会）

読んでみたらんかな～

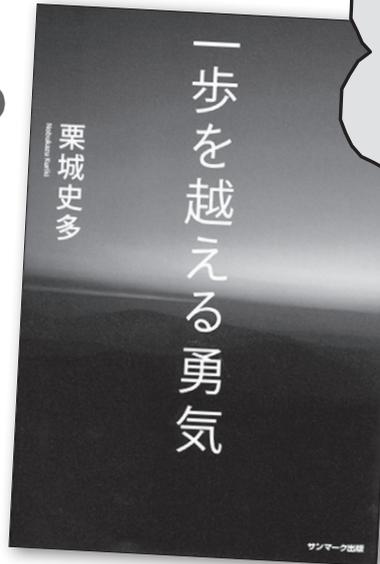
『一步を越える勇氣』

栗城 史多 著 / サンマーク出版

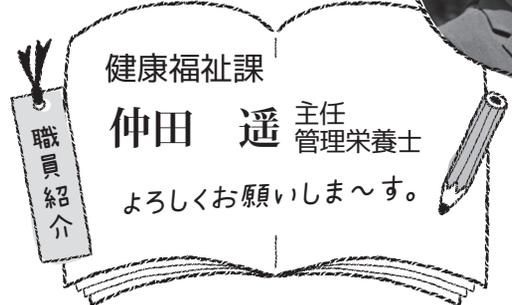
人に感動してもらおう冒険を行い「一步を踏み出す勇氣」を伝える一冊。「冒険の共有」をモットーにデス・ゾーンと言われるヒマラヤ8,000メートル峰からインターネット中継を行うなど、登山家として活動する栗城史多さん。

栗城さんの講演を聴いたのがきっかけで3冊の著書を読みました。この作品には栗城さん流の「夢のかなえ方」が書かれています。達成したい目標がある人、今何かに行き詰まっている人も、考え方ひとつで視界が広がるオススメの一冊です。

栗城さんは今年5月21日、エベレスト下山途中に滑落し亡くなりました。最後に書かれている「生きてさえいれば」という言葉がとても印象的。この著書以外にも栗城さんの著書には大切な言葉がたくさん書かれています。



職員が勝手に
スヌメる1冊♪
“今読みたい本”が
見つかるかも!?



仲田さんは、管理栄養士として広報ひのでも「食改コーナー」を担当しています。そちらも要チェック! 今月はどんなメニューかなあ。

教育委員会からのお知らせ

6月1日に教育委員会を開き、次の案件などについて協議されました。

- ・報告事項として
 - ▼平成30年度学校自己評価について報告がありました。
 - ・議事として
 - ※以下の項目について提案があり、承認されました。
 - ▼中学校部活動合同練習への参加に係る交通費補助金交付要綱の改正について
 - ▼日野町社会体育関係等派遣費補助金交付要綱の制定について
 - ▼平成30年度日野町一般会計補正予算の提出について
 - ▼日野町コミュニティ・スクール推進委員の委嘱について
 - ▼日野町教育委員会委員の辞職について
 - ▼日野町教育委員会事務局
- の人事について
 - ・協議事項として
 - ▼「平成29年度教育行政の点検及び評価」の内容について決定されました。
 - ▼区外就学について協議し、相当と認められました。
 - ・その他
 - ▼通級指導、小学校の標準学力調査結果について、報告がありました。

新しい教育長を紹介します。

生田 進さんが就任

任期満了に伴い、6月5日付で教育長に生田進さんが就任しました。



生田 進 (本郷)
任期：平成30年6月5日
～平成33年6月4日